

帯状疱疹

たい じょう ほう しん

症状

皮膚に神経痛のようなヒリヒリ・チクチク刺すような痛みを感じ その後水ぶくれと赤い発疹が帯状に現れ 主に体の左右どちらかにみられ 強い痛みを伴うことが多いです。

原因

帯状疱疹は身体の中に潜んでいた水痘・帯状疱疹ウイルスによって起こり、みずぼうそうにかかったことがあれば帯状疱疹になる可能性があり、加齢・ストレス・疲労などが体の免疫力が低下して潜んでいたウイルスが活動増殖して帯状疱疹になります。年代的に50歳代～70歳代に多くみられます。

発症する体の部位は主に胸から背中にかけてが多く
全体の半数以上が上半身にみられます

また顔や首・眼の周囲にも発症することがあります

治療

主にウイルスの増殖を抑える抗ウイルス薬と必要に応じて鎮痛薬が処方されます

皮膚の状態によっては塗り薬も使われます

帯状疱疹は早目に適切な治療を行うと症状を

軽くし、合併症(耳鳴り・めまい・頭痛など)や **帯状疱疹後神経痛**

のリスクを減すことができます

皮膚症状が治まると痛みも消えてきますが、その後もヒリヒリする痛みが長く続く症状

何か症状があれば早目に病院受診して下さい